＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
熊谷市議会議員一般選挙事業

1 事業概要

【目的】
令和５年４月３０日任期満了の熊谷市議会議員一般選挙を執行します。

【内容】
選挙期日は「地方公共団体の議会の議員及び長の任期満了による選挙等の期日等の臨時特例に関する法律」により令和５年４月２３日に決定しました。

・選挙期日（投・開票日）　令和５年４月２３日
・告示日（立候補届出日）　令和５年４月１６日
・定数３０人（前回平成３１年：定数３０人、立候補者数３３人）
・選挙人名簿定時登録者数(令和４年１２月１日現在)　１６３，７６０人

2 特徴やPRポイント

【特徴】以下のとおり、投票所、期日前投票所、開票所を設置します。
投票所　５３箇所
期日前投票所　６箇所（熊谷市役所、大里行政センター、妻沼行政センター、江南行政センター、男女共同参画推進センター（ティアラ２１内）、熊谷文化創造館（さくらめいと会議棟））
開票所　妻沼運動公園体育館

3 その他

前回　平成３１年４月２１日執行
選挙当日有権者数　１６３，９７０人
投票率　４５．４０％

※ 資料の有無（　有　・　無　）

担当課　選挙管理委員会事務局　　担当　市川　浩央
連絡先　048-524-1111　　内線　397、398

＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
国際理解促進事業

1 事業概要

【目的】
海外と姉妹都市提携を行い、様々な活動や行事に参加することを通して、その交流を深めることにより、市民の国際理解、国際感覚の醸成を図ります。

【内容】
姉妹都市提携３０周年に伴いニュージーランド・インバーカーギル市訪問団が来熊し、姉妹都市３０周年記念調印式及び市内・近郊の視察、見学を行います。

【影響】
主に、文化・教育交流を行い、中高生によるホームステイや市民親善訪問団の派遣・受入などで多くの市民が交流を図っています。市内の県立高校や大学でも現地の学校と姉妹校提携を行い、交流を行っています。

【効果】
熊谷市とニュージーランド・インバーカーギル市は平成５年に姉妹都市提携しましたが、活発な交流は継続しており令和５年で３０周年を迎えることとなりました。

2 特徴やPRポイント

【特徴】
姉妹都市交流を縮小している市町村が多い中、本市では盛んな交流が継続しています。訪問団の受入はコロナ禍の影響もあり2019年以来となります。

【ＰＲポイント】
記念調印はそれぞれの都市で行っており、本年１月末再調印のためニュージーランド・インバーカーギル市へ市長訪問団を派遣しました。

3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当課　市長公室広報広聴課　　担当　川根
連絡先　048-524-1111　　内線　220

＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
（仮称）第2中央生涯活動センター整備事業

1 事業概要

【目的】
老朽化した施設や更新の難しい施設を集約・複合化し、世代、活動分野を超えて、様々な人々が「集まり」・「出会う」交流の拠点となる施設を整備します。「生涯」にわたってあらゆる分野の「活動」を行える施設を目指します。

【内容】
令和１０年度の供用開始に向け、令和５年度は施設の設計業務、地質調査等を行います。

【経緯】
令和４年度に基本構想・基本計画策定、民間活力導入可能性調査を実施しています。令和５年３月に基本構想・基本計画を策定予定です。

【効果】
多様な利用者が訪れることを想定し、安心して利用できる施設を整備します。

2 特徴やPRポイント

（仮称）第２中央生涯活動センターの基本理念を「つながるフィールド　～生涯活動拠点～　」としました。「つながる空間」「つながる機会」「つながる活動」を提供することで、にぎわいを点から線、そして面へとつなげ、まち全体に広げていきます。

■建設予定地：熊谷市石原１４０７―１及び１４０１―５
既存建物：勤労青少年ホーム、勤労者体育センター、勤労会館、防災まちづくり倉庫等
■延床面積：約３，０００㎡

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　無　）

担当課　市民部市民活動推進課　　担当　遠藤
連絡先　048－524－1111　　内線　330